

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	平成28年度	回 数	第9回
日 時	平成28年10月12日 午後3時30分～5時00分		
場 所	庁議室(本庁舎 3 階)		
出 席 者	<p>渡部市長 荒井副市長 南部議会事務局長心得 小林経営政策部長 東村総務部長 大西市民部長 細淵環境安全部次長 山口健康福祉部長 野口子ども家庭部長 間野資源循環部長 野崎まちづくり部長 曾我教育部長</p> <p style="text-align: center;">欠席者:森教育長</p>		
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成28年度9月定例会を振り返って (2) 全庁用サーバー、プリントサーバーの時間制限解除について 3. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 包括管理委託導入について (2) 平成27年度接遇アンケート事例別意見集について (3) 今後の台風等の水害対応について (4) 平成28年12月定例会提出予定案件・所信表明事項について (5) その他 4. その他 5. 閉会 		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

8月末～9月の議会対応は大変お疲れ様であった。予定した議案・決算も全て滞りなくご可決・ご認定いただくことができて大変良かったが、議会が止まってしまうケースも若干見受けられた。一つの反省材料として12月定例会に臨んでいただきたい。8月の台風を踏まえて、防災関連や災害に強いハード整備について様々なご提案・ご指摘をいただいた。これらを予算の中にどのように盛り込んでいくかが大きな課題だ

10月5日の総合教育会議では、オリンピック・パラリンピックの取り組み等についてご審議いただいた。スポーツ都市として歩んできた市として、オリンピック・パラリンピックを契機に、高齢化が進む中で市民スポーツの振興・健康寿命の延伸につなげていくことを考えていただきたい。パラリンピックに向けて障害者スポーツを障害者施策の中でどのように位置づけていくかという課題もある。スポーツ所管だけでなく、健康福祉部所管もオリンピック・パラリンピックを意識した展開を考えていただきたい。

同日には予算編成会議も開催された。第4次総合計画・後期基本計画の2年次目ということで、中心的なテーマである「住みたい・住み続けたいまち」に向かって、「まちづくりの好循環を加速化する予算」という方針を掲げた。様々な手を打ってメニューは揃ってきている感があるが、まだ成果を出すには至っていない。5年間でしっかり成果を出す、スピード感を持って施策の展開を図り、人口減少に歯止めをかけられるようにしていただきたい。5年後に振り返った時に「様々な手を総合的に打っていたことが幸いした」と言えるように、各所管で十分検討していただきたい。よろしく願います。

2. 協議事項

(1) 平成28年9月定例会を振り返って

- ・事務報告書に誤りがあった。再発防止に向け、組織的なチェック体制の徹底を願う。
- ・答弁は、早口な所が見受けられた。特に、数字の読み上げはゆっくり、はっきり行うこと。
- ・答弁の言葉遣いに慎重になり、即答が難しい場面が何回かあった。非常に悩ましいが、相談しながら進めていきたい。
- ・議会中でも、管理職が体調を崩すなどの理由で欠席することがあり得る。そのような中でも、落ち着いて対応いただき、非常にありがたかった。

(2) 全庁用サーバー、プリントサーバーの時間制限解除について

- ・現状：東日本大震災の電力供給の不安から電力の使用制限が求められ、当市においても現状の制限を実施してきた。時間外で使用する必要がある所管については、個々に制限を解除してきた。
- ・現在は一定供給量の中で需要が全て納まり、東京電力管内は安定供給が続いている。災害時の緊急対応、情報管理上のリスク等の理由から、10月17日から制限を解除させていただきたい。

⇒ 原案のとおり、解除することを決定する。

3. 報告事項

(1) 包括管理委託導入について

- ・ 全所管対象の包括管理委託の意向調査結果の報告と、今後の方向性について説明する。
- ・ 意向調査の結果、包括化が検討できる案件として21課から回答があった。
- ・ 運用に向け、引き続き所管へのヒアリング等を行い、準備を進めていきたい。

(2) 平成27年度接遇アンケート事例別意見集について

- ・ 27年度の結果がまとまった。総合満足度の「良い」の割合は、目標値の80パーセントを下回り、71.8パーセントとなった。
- ・ 市民から寄せられた自由意見を意見集としてまとめた。具体的な事例を載せたので、各職場で回覧して、接遇向上に役立てていただきたい。
- ・ 各職場でも所属長を中心に、適切な指導をお願いしたい。

(3) 今後の台風等の水害対応について

- ・ 被害状況は10月11日現在、床上浸水52件、床下浸水26件である。
- ・ 9月28日に災害見舞金の支給要綱を一部改正し、
全壊・全焼の住家は3万円から10万円に、住家以外を1万円から3万円とした。
半壊・半焼の住家は1万円から5万円に、住家以外を5千円から1万円とした。
これまで「浸水」は床上のみだった。5千円を5万円に引き上げ、新たに床下浸水1万円を設定した。「水損」とは、アパート等で上層階に放水して、下に水が来た場合のことである。
- ・ 10月15日号市報で床上浸水・床下浸水の見舞金について周知する。

(4) 平成28年12月定例会提出予定案件・所信表明事項について

- ・ 市議会12月定例会提出予定案件・所信表明事項について確認した。

(5) その他

〈ふるさと納税について〉

- ・ 9月29日から、ふるさと納税を新たに開始した。
- ・ 10月10日現在、18件、44万円の納税があった。最も遠い納税者は北海道だ。寄付要素で最も大きいのは「福祉の充実のため」である。

4. その他

〈市民産業まつりについて〉

・11月12日、13日は毎年恒例の市民産業まつりである。本庁舎の耐震工事のため、天王森公園がメイン会場になる。各部から応援をお願いする。

〈リサイクルフェアについて〉

・11月16日の10時～13時にリサイクルフェアを開催する。今回から秋水園で行う。

〈大踏切の整備について〉

・10月5日から大踏切の五叉路が四叉路に狭隘解消した。まだ歩道の整備は残っているが、車は通れるようになっている。

〈公共施設のみどりについて〉

・公共施設の植栽管理は「公共の緑の植生管理ガイドライン」に沿って対応していただくが、強剪定や伐採をしなければならないものについて、緑化審議会で議論をいただいた結果、専門家である会長や、委員でもある緑化組合の会長が相談に乗っていただけることになった。

〈オリンピック・パラリンピックフラッグツアーについて〉

・東京オリンピック・パラリンピックの旗が都内各市町村を回っている。当市は、多くの市民が集まる産業まつりの日に（11月13日午前中）、フラッグツアーを行う。

〈耐震化工事について〉

・今週から本格的な工事が始まり、各フロアにご迷惑をかけている。
・市民の喫煙場所がなくなり、コミュニティバスの停留所に吸い殻が多く捨てられている。暫定的な場所も想定しつつ、対応していきたい。

5. 閉会